松尾研究室の紹介

松尾 和人

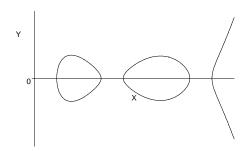
2018年6月20日

指導教員のメインの研究内容

- 情報セキュリティ技術 ⊃
- ② 暗号技術 ⊃
- ③ 公開鍵暗号⊃
- 超楕円曲線暗号 ⊂
- 数論アルゴリズム・計算代数

超楕円曲線暗号

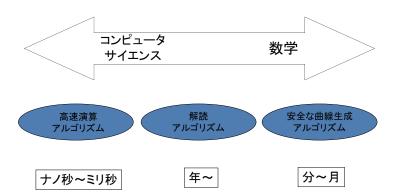
$$C: Y^2 = X^{2g+1} + f_{2g}X^{2g} + \cdots + f_1X + f_0 \in \mathbb{F}_p[X]$$



- g個以下の点の組が有限可換群を成す ⇒ 離散対数問題ベースの公開鍵暗号
- g = 1: 楕円曲線(公開鍵暗号の新主流)

楕円・超楕円曲線曲線暗号の研究課題

- 高速アルゴリズムとそのソフト実装
- ② 安全な曲線の構成法とそのソフト実装
- ③ 安全性評価



研究室の研究テーマ

- 暗号アルゴリズムに対する攻撃・構成手法
 - 楕円・超楕円曲線暗号
- ② 暗号アルゴリズムの高速実装
 - 楕円・超楕円曲線暗号
 - 多機能暗号
- ◎ 情報セキュリティ技術の安全性検証
 - モダンな認証プロトコル
- その他、数論アルゴリズムを含む 情報セキュリティ技術全般

卒研生の研究テーマ

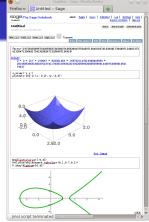
	2017	2018
(超) 楕円暗号	攻擊	攻撃×2
数論アルゴリズム	素因数分解	
安全性評価	RSA 暗号	RSA 暗号
	パスワード認証	匿名化技術
	BitCoin	Web アプリ
	スマホアプリ	公衆 WiFi
	スマホ広告ライブラリ	DNS
	プライベートブラウズ	Web プロキシ
実装等	ステガノグラフィ	秘密分散
	カード秘密計算	検索可能暗号

青: 数学不要 赤: プログラミング不要 緑: 両方不要

「情報ゼミナール」の予定

- 目的
 - 研究テーマの選択
 - ② ベースツール入門

- 内容
 - 最近の論文の調査
 - 暗号と情報セキュリティシンポジウム
 - コンピュータセキュリティシンポジウム 年間 400 以上の研究発表が有ります。論文を沢 山読み、興味の湧く研究テーマを選びましょう。
 - 数学統合ソフト Sage の演習



こういう人に向いています

- 次のどれかに当てはまる
 - 情報セキュリティ技術に興味が有る
 - 高速プログラミングに興味が有る
 - 数学・計算が好きです
- ② 卒研も(は)一生懸命やるつもり

お待ちしております